

新見高校は、令和4年度から、 変わります。

全員が、同じ校舎で学習します。令和6年度から
授業や行事などを、マネジメントします。
普通科の選択科目を、大幅に増やします。
部活動の魅力化・活性化を検討します。

変わりません。

新見市にある公立高校としての役割は変わりません。
普通科から進学できる大学は変わりません。
専門科でつける力や、目指す進路は変わりません。
地域との連携を大切にすることは変わりません。



岡山県立
新見高等学校

南校地 | 岡山県新見市新見1394
TEL.0867-72-2260

北校地 | 岡山県新見市新見1994
TEL.0867-72-0645

ホームページ <http://www.niimi.okayama-c.ed.jp/>



岡山県立新見高等学校の学科の廃止について

1 趣旨

本校は、南校地の普通科、北校地の生物生産科、工業技術科、総合ビジネス科からなる、新見市内唯一の県立高校であり、地域の拠点校として、普通科・専門学科それぞれの専門性を生かした人材育成を行ってきたが、近年、将来の進路に応じたより柔軟な教育課程の提供や、地域との連携・協働による教育活動の強化が求められている。

今後は普通科において、進学拠点校としての機能を充実させつつ、総合ビジネス科の学びの一部を取り込むなど、中学生や保護者の多様なニーズに応えるために単位制を最大限活用した教育課程の改編を行うとともに、地域資源の活用や地域課題の解決を目指した教育活動の更なる充実を図り、地域を支える人材の育成を目指す。

2 改編の内容

- (1) 令和4年度入学者選抜から、総合ビジネス科の生徒募集を停止する。
- (2) 令和4年度入学生のエデュケーションの普通科における選択科目に総合ビジネス科の情報系の学びを取り込む。
- (3) 普通科において、生徒等の多様なニーズに応える選択科目を開設し、2年次から目指す進路に対応する選択科目群をパッケージとして設定する。
- (4) 生物生産科、工業技術科は現在の教育体制を更に充実させ、地域を支える人材の育成に取り組む。

【現行】

学科等 (学級数)	普通科(3学級)	総合ビジネス科(1学級)	生物生産科(1学級)	工業技術科(1学級)
学習内容	少人数授業、グループ学習などに加え、個別指導など個に応じた学習指導による確かな学力の育成 総合的な探究の時間を活用した主権者教育の実施	簿記・会計、情報処理、ビジネスマナーなど商業の仕組みについて学習 各種資格取得のための補習も充実	作物、園芸、畜産、食品加工など農業に関する幅広い分野を学習 各種資格取得のための補習も充実	希望をもとに2年次生から電子機械コースと土木コースの2類型に分かれて授業を実施 各種資格取得のための補習も充実
進路	4年制大学、短期大学、専門学校等への進学 公務員、企業等への就職	企業、公務員等への就職 4年制大学、短期大学、専門学校等への進学	企業、公務員等への就職、4年制大学、短期大学、専門学校、農業大学等への進学	企業、公務員等への就職、4年制大学、短期大学、専門学校等への進学



【学科改編後】

学科等 (学級数)	普通科(3学級)	生物生産科(1学級)	工業技術科(1学級)
目標	普通教育を中心とした学習に自主的・主体的に取り組み、知識・技能の確実な定着と思考力・判断力・表現力の伸長により、自己の目指す進路を実現する学力と Society5.0 を生き抜くスキルを身につけ、これからの社会を創造できる人材を育成する。		
学習内容	①選択科目群をパッケージとして設定し、生徒等の多様な希望進路の実現を可能にする。 1年次：共通パッケージ 2年次：文系総合(国公立大)、文系情報(各種4大・短大・専門学校・就職)、理系総合(国公立・私立大)の3つのパッケージ 3年次：文系総合(国公立大)、文系人文(私立大)、文系情報(各種4大・短大・専門学校・就職)、理系総合(国公立立理系)、理系健康(医療・看護)の5つのパッケージ ②総合ビジネス科の情報系の学びを選択科目とすることでICTを活用できる人材を育成する。(マーケティング、ネットワーク活用、ソフトウェア活用、プログラミング) ③総合的な探究の時間における主権者教育を軸とした地域貢献活動を実施する。		
取得資格等	実用英語技能検定、GTEC、日本漢字能力検定、情報処理技能検定等		
進路	・4年制大学、短期大学、専門学校等への進学 ・公務員、企業等への就職		

引き続き農業教育の充実を図る。
引き続き工業教育の充実を図る。

**教育活動の
基本理念**

地域から信頼される学校

～「行きたい学校」「行かせたい学校」であり続けるために～

1. 安全・安心
2. 日々の教育活動の充実
3. 広報活動の充実